

令和元年度

焼津市の教育力向上



Up

教育センター事業の拡充

- ・教師力強化事業
 - 授業力向上研修(若手講師指導)を実施
 - 学校訪問研修
 - 授業力向上研修会 年2回実施
 - 教職経験2年目研修を実施
 - 教職経験3年目研修を実施(新規)
 - 希望による訪問研修を実施
- ・授業、学習支援事業
 - 退職教員による授業支援
 - 放課後学習支援教室(ステップアップ教室)
 - 小学校8校に拡大して実施(拡充)
 - 夏季休業中にサマーステップアップ教室
 - 全小学校を対象に3会場で実施(拡充)
 - 中学校5校を対象に4会場で実施(拡充)
- ・外国語指導助手配置事業
 - ALT10人を全小学校の全ての外国語活動に配置
 - 小学校3, 4年15時間
 - 小学校5, 6年50時間
 - ALT3人を全中学校に配置
 - 英語ブラッシュアップ研修会を全小学校で実施

Up

外国人児童生徒教育の充実

- ・外国人児童生徒教育支援員の配置
 - 支援コーディネーター1人を事務局に配置
 - 外国人児童生徒支援員41人(4月現在)が登録(7人増)
 - 日本語教師(資格所有・所有予定)17人
 - バイリンガル支援員7人
 - ピサヤ語、タガログ語、英語、ポルトガル語、スペイン語
 - 中国語、韓国語 等
 - JSL学習支援員17人
- ・安定・継続した就学に向けた体制の整備
 - 就学希望の聞き取り、就学のためのガイダンス
 - 日本語能力測定(DLA)の実施
 - 学校に在籍後、4ヶ月程度、毎日1~2時間の日本語指導・学習支援
 - 4ヶ月を過ぎても必要に応じ、支援を継続

Up

各種支援員等の手厚い人的配置

- ・各種支援員の配置 100人(15人増)(含: 県費7人)
 - 特別支援教育支援員を全小中学校22校に36人配置
 - 個別支援員を小中学校12校に25人配置(2人増)
 - 小1サポーターを小学校13校の全小学校に39人配置(13人増)
- ・心の教室相談員の配置 22人
 - 心の教室相談員を全小中学校22校に1人ずつ配置
- ・学校司書の配置 21人
 - 小中学校21校(東益津小以外)に1人ずつ配置
- ・スクールカウンセラー1人、スクールソーシャルワーカー4人の配置

生きる力

《学習指導要領》

静岡県教育振興基本計画・「自分ごと(自分の事)として学ぶ子」・「授業づくり指針」
「有徳の人」づくり <重点> 学びの実感

学校

《目標》

豊かな心を持ち、自ら生き生きと活動する子どもの育成
【5つの柱】

特色ある学校づくり 学ぶ意欲が育つ授業 心身の教育の充実
子どもに寄り添う生徒指導・特別支援教育 家庭・地域社会との連携

生涯学習の基礎づくり

《重点》

自立する力

☆自ら目的を達成するために発揮する力☆

豊かな感性

- ① 豊かな心を育てる体験的活動
- ② 豊かな心を育てる教育環境
- ③ よりよい生き方を求める道徳教育
- ④ 偏見・差別等のない人間尊重の教育
- ⑤ ことばを大切にする教育

確かな学力

- ① 学習指導要領に基づいた付けたい力の設定
- ② 子どもで学び合い、付けたい力が身に付く「問題解決的な学習」を展開する授業
- ③ 互いの考えを交流し合い、考えをさらに深める「学び合いの授業」
- ④ 授業のねらいに即した身近な教材や体験的な活動
- ⑤ 学習指導要領に基づいた付けたい力の定着

健やかな体

- ① 運動好きな子どもの育成につながる体育活動の充実
- ② 心と体のバランスのとれた健康づくり
- ③ 健全な成長につながる食育指導

総合的な取組

- ① 生涯学習への基盤づくり
- ② 自立を促す生徒指導
- ③ 一人一人を大切にする特別支援教育
- ④ 防災教育・安全教育

教育環境の充実

Up

- ・第2期学び舎にここ元気計画
- 児童生徒用机・椅子の更新(継続)
- 昇降口下足入れの更新(新規)
- 小中学校の全教室へ空調設備を整備(新規)

教育ICT化の推進

Up

- ・教育ICT整備計画の策定(2022年まで)
- 普通教室用タブレットの整備
- 校内無線LAN環境の強化
- デジタル教科書の活用推進
- 普通教室と特別教室に電子黒板と実物投影機を設置
- パソコン教室のパソコンのタブレット化
- 校務支援システムの整備と活用推進
- ICT機器支援員の配置

特別支援教育の推進

- <巡回相談の充実>
 - ・巡回相談員3人、巡回相談補助員1人を配置
- <市における就学支援の充実>
 - ・特別支援教育連絡協議会の開催
 - ・特別支援教育専門家チーム会議の充実
 - ・特別支援教育支援員等研修会の開催
 - ・こども未来部、こども相談センターと連携し、「あしすとファイル」による幼児小中間の切れ目ない支援

乳幼児教育の推進

Up

- 乳幼児教育推進会議~オールやいづ★ねっこプロジェクト~
- 幼保・公私の枠を超えた、「オール焼津」による焼津市独自の組織で乳幼児教育の推進を図り、小中学校と連携した教育体制を構築する。
- ・幼保・公私の全保育者による乳幼児教育研修会の実施
- ・全保育者による年間8回の保育者資質向上研修会等の実施
- ・乳幼児教育推進事業の企画・実施に向けた課題検討部会の実施
- ・質の高い乳幼児教育の推進に向けた乳幼児教育連絡協議会の実施

諸課題への対応

Up

- ・不登校児等適応指導事業
 - 適応指導教室(焼津チャレンジ・大井川チャレンジ)の充実
 - 指導員5人、カウンセラー1人を配置
 - スクールソーシャルワーカーを週1日配置(新規)
 - 焼津市親の会、不登校生徒のための進路学習会の実施
- ・部活動外部指導者活用事業
 - 外部指導員42人の配置(4人増)
- ・食育推進事業
- ・いじめ防止等対策事業
 - 焼津市いじめ防止等のための基本的な方針の策定
 - 市単独でのスクールソーシャルワーカー(3人)配置
 - スクールソーシャルワーカーを活用したケース会議
 - 生徒指導に関する関係諸機関との連携

連携「共育」

家庭

家庭教育の充実

地域

地域見守り隊の活用

